

歯科衛生士 歯っぴー通信

第18号

暑中お見舞い 申し上げます

さあ、いよいよ夏本番です！
夏が好きな方もそうでない方も
暑さ対策をしつかりされて、楽
しい嬉しい素晴らしい夏の思
出を作ってみてはいかがでしょ
うか。

さて、この度歴史
ある福嶋歯科医院に
素晴らしい先生が加
わり、新たな息吹を
感じています。
後半に先生の紹介を載せていま
す。是非、お楽しみに！



特集

歯の一生

混合歯列期の巻

前号でもお伝えしましたが、
永久歯はすべてが、乳歯と抜け
かえるわけではありませぬ。初
めての永久歯は乳歯の奥に生え
てくる第一大臼歯で、六歳頃
生えるので六歳臼歯とも呼ばれ
ています。(最近では体の発育の
関係で五歳くらいから生える子
供さんも多いようです)そのた

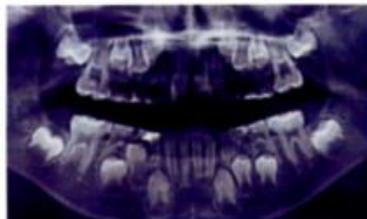
め、乳歯と間違えたり、生えた
のを知らずにいることが多いの
ですが、この歯こそ絶対にむし
歯にしてはならない大切な歯な
のです。

六歳臼歯が大切なわけ

- ① 永久歯の歯並びとかみ合わせの基本となる。
- ② ものを噛み砕く力が一番大き
く、噛む為の中心的役割を持
つ。

その為、この歯が正しい位置に
生えないと歯並びが乱れる原因
になります。そしてこの歯が一
本なくなると噛む力が30%低
下するともいわれています。
そして、その他の永久歯のほと
んどが小学生のうちには生えか
ります。一生の歯の健康が決ま
る時期が小学生時代にあたるの
です。

小学生時代の口の中は複雑で
す。乳歯と永久歯が入り混じり
抜けたり、生えたり。この
乳歯と永久歯が混在する時期を
混合歯列期といいます。
次の写真は、小学三年生の混合
歯列期真っ只中のレントゲン写
真です。永久歯が根を完成させ
ながら出番を待っていますね。



(混合歯列期真っ最中です)

この時期の手入れは特に注意
が必要です。隙間や、凸凹が多
いので汚れがたまりやすいので
す。しかも、抜けかわる度に歯
列の状態が違ってくるので、歯
も同じように磨いていたのでは
は汚れが落とせなくなりまし
す。

そこで、

- * 子供さんが磨いた後、大人が
点検して、残っている所を教
えながら、ブラシの毛先がす
みずみまで届くよう工夫させ
ましょう。
- * 生えたての歯はエナメル質が
まだやわらかく、むし歯にな
りやすいので特に注意が必要
です。染め出しをして、残っ
ている部分を確認して手入れ
するのも一つの方法です。
- * 特に歯と歯の間に汚れがたま
りやすいので、この時期から
フロッシングできれいにする
習慣をつけたいですね。
- * 少なくとも低学年までは、お
母さん(お父さん、もちろん
OKです)の点検を続けまし
ょう。

永久歯の歯並びに影響します！

乳歯は最後の一本まで大切に
守らないと永久歯の歯並びが悪
くなります。乳歯は時期が来ると
自然に根の部分がとけて抜ける
のです。

ところが、むし歯のため乳歯
の歯髄がおかされると、このと
ける作業がなされないので乳歯
がなかなか抜けてくれません。
そこで永久歯はじゃまな乳歯を
さけて生えようと考えます。い
わゆる叢生(らんぐい歯)にな
ってしまふのです。

また乳歯がむし歯などのため
抜けたままになっていたり、永
久歯は目標を失って正しい位置
に生えず、歯並びが乱れる原因
になります。

どうせ生え変わるのだから、
と、乳歯のむし歯を放置しては
いけないのです。乳歯を上手に
守り、永久歯へと上手にパトン
を渡していきたいものです。

途中でつまづいたり、転んだ
りするところもあるかもしれませ
ん。が、それにもめげずまた立
ち上がり、次の永久歯へとパト
ンが渡せるよう、お父さんお母
さんと共に私達も見守り、応援
していきたいと考えています。

フレイフレイ！ 乳歯
ガンバレガンバレ！ 永久歯



ご意見・ご感想

「歯周組織検査で気付いたこと」

匿名

仕事から帰ってきて、ご飯作りや子供の宿題をみて、後片付けや寝仕度。歯磨きは、まあとりあえず磨いておけばいいや、というおざなりなものへとなっています。

この度、歯周組織検査をして頂き、検査結果のくわしい説明を受け、本当にびっくり。三年前より明らかに歯周病が進行している箇所が増えていました。

まだ治療中ですが、これからはお手入れ頑張るぞと一大決心とに、毎日フロスをする（晩忙しければ翌朝に）、子供たちと一緒に歯磨きタイムを作ること決めました。そのためにも、少し早く仕事から帰ってきて、余裕のある生活を...

そうか、単に歯磨きではないのだなあ、生活の見直しなんだなあ。そんなことを考えさせられた健診でした。

歯磨き、頑張ります。歯磨きタイムに親子のコミュニケーションをはかる。いいですねえ。（スタッフ一同）

ヒメジヨオン



撮影・受付 宮本

* 感染予防対策 *

その2

歯っぴー通信十三号にて院内の感染予防対策、消毒・滅菌等についてお話ししました。

最近では、新型インフルエンザ、口蹄疫などで、ウイルス感染症の問題もニュースで度々報道され、国民の感染予防に対する関心もますます高まっています。

そこで、当院でも更なるミートイニングを重ね、皆様に安心で快適な医療を提供出来るよう、新たに直直し、検討をしてみました。「消毒」と「滅菌」についての違いは、十三号を参照してください。

今までも当然の事として、器具の「消毒」、「滅菌」をしてきました。そして更なる安全・快適を目指し、この度より、「消毒」レベルまでしか出来ない物については、使い捨てにする事になりました。

滅菌する物



金属等の完全無菌状態に出来る器具

※使用する器具は内容によって異なります。

使い捨てする物



グローブ、エプロン、紙コップ、ヘッドレストカバー、ブラシ類などです。

※使用する器具は内容によって異なります。

新

由梨先生の紹介



皆様、こんにちは。この六月より福嶋歯科医院の診療に携わらせていただくことになりました。

産まれた時から、厳しくも優しい歯科医の父の下、当たり前のように定期健診に通い続け、二十八年。お陰様で健康な口腔で大きな財産となっています。

歯学部卒業後、研修医を経て、当院に勤務し、開業医の下で三年に重点をおく間、大阪の川村泰雄先生に出会い、研修を積み重ねてまいりました。そこでは、重く、医療の技術的なことだけでなく、来院される方それぞれに最適の医療を提供するお互い満足できる結果としてお互い

が幸福にならる医療を目的として、ソフィアと呼ばれる哲学あり、また二年前は、その本場であるマイアミのパンキーンステイテューと学ばれる研究機関で父と共に学ぶ機会にも恵まれ、歯科医としての今後の行き方に指針となりました。話しさせてください。子供の頃習ったクラシックを少しお楽しみします。優雅で簡単にみえますが、常に自分の体を使い方を意識し、考えながら一つ一つの動きを重ね作り上げるといふ、何ともハードな芸術なので、日々、厚い脂肪のお肉を叱咤激励しながら、心も体も鍛え中です。

こんな、まだまだ道の途中を歩む私ですが、少しでも皆様の健康をサポートができるよう精進してまいります。女性ならではの視点を活かして、温かみのある医療を目指していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願致します。

福嶋歯科医院

〒680-0831 鳥取市栄町609 加藤紙店ビル5F
TEL 0857-241-7272
FAX 0857-241-7262
E-mail fuku-y@hal.ne.jp
URL http://www.hal.ne.jp/fuku-y/

【編集】 澤美千代・村田さゆり・西村久美子